
02/13 第83回 構造材料ゼミ / The 83rd Structural Materials Seminar

構造材料研究拠点の皆さん、多数ご参加ください。

日時 平成30年02月13日 火曜日 14:00-15:00
場所 構造材料研究棟 5階 Conference room
司会 佐原亮二

14:00-15:00

題目: 計算材料熱力学の組織制御への応用

演者: 大谷博司 教授

所属: 東北大学 多元物質科学研究所

要旨: CALPHAD法に代表される熱力学的状態図計算法は、材料の組織制御や材質予測の研究に大きな進展をもたらした。

一方、最近の第一原理計算法の目覚ましい発達によって、電子論的手法により計算される熱力学データや相平衡データなどの精度もきわめて高くなり、これまで実験値がないとパラメータを決定できなかったCALPHAD法へ、これらの計算結果を「本当に実験して得たものとほぼ同じ精度のデータ」として組み入れることができるようになった。

本講演では、この領域について私たちが行っている研究手法を鉄鋼の組織制御に応用した事例について紹介したい。